

葛飾区SDGs宣言書

宣言日 2024年 3月 29日

事業者等としての2030年の(又は中長期的な)あるべき姿			
<p>私たちモデュレックスグループは、光環境や空気品質など複数の環境要因をワンストップで制御する技術力。人々の快適さ、楽しさ、幸せを最優先に考えるデザイン力。この2つの力から生まれる「独創的なアプローチ」により、世の中に最適な環境価値を提供いたします。</p>			
<p>事業者等としてのねらい、特徴的な活動</p>			
<p>「独創的なアプローチ」から生まれる価値創造をモデュレックスグループの事業活動に留まらず、学術活動・芸術活動の領域に展開し、より多くの人々の幸せと社会課題の解決に取り組んで参ります。</p>			
<p>目指すSDGsのゴール(複数選択可)</p>			
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<p>目標に関連する取組内容等</p>			
ゴール	2023年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2024年12月31日までの取組目標
3・7・9 11・12・13・ 15・17	・当社の高効率照明器具に制御技術を加えた提案を全案件に実施	コミュニケーションを重視したリスケリングを行うことで、社員の能力を活かした職場環境づくりを行っております。社員のやりがいと組織の継続的な成長を図ります。	光制御技術や空気品質の制御などの高度な技術を駆使しながら、建物内の人々と建物外の環境を最適に接続し、再生可能エネルギーとエネルギーの最適化を組み合わせることで、誰もが快適で幸せを感じられる本場のサステナビリティを目指します。
1・3・4・8・10・ 16	・葛飾特別支援学校と採用に向けた面談の実施をする	堀切工場と福岡支店の電力について、100%再生可能エネルギーを使用しております。また、当社が社会貢献を目的に設立した「東京女子管弦楽団」の公演において、100%再生可能エネルギーを使用するなど、持続可能な社会づくりのための活動を継続しております。	障害者雇用の推進を継続いたします。立場の異なる人々が、それぞれ働き甲斐を持って活躍できる職場環境づくりを推進して参ります。
4・5・8・10	・リスケリングを含めた人材活用最適化スキームの構築	環境負荷の低減を目的に、FSC認証を取得した段ボールの採用を開始いたしました。	社員の生活と安全を守る活動の1つとして、奨学金返済支援制度の導入を図ります。今後も社内に限らず幅広いステークホルダーの皆様と良好なコミュニケーションを築くことで課題を見出し、人が働きながら人生をより豊かにするための取り組みを継続して参ります。
1・2・6・7・14	・当社国内における全ての拠点の電力について、再生可能エネルギーによる100%調達を目指す	環境負荷の低減を目的に、リサイクル率の高いアルミ材をメインとした照明器具の開発を進めております。	当社が大切にしている人の幸せと豊かさをテーマに、自社の事業領域を越えSDGs17項目全てに貢献して参ります。貧困や飢餓に苦しむ国や地域には、東京女子管弦楽団の音楽をインターネットで届ける体制づくりを進め、安全な水やトイレのない国や地域、海の豊かさを守る取り組みについては、社内に募金箱を常設し寄付という形で貢献いたします。なお、募金箱は、東京女子管弦楽団の演奏会場にも設置するなど、より多くの方からご支援いただけるよう努めて参ります。
9・12・13・15	・グローバルな環境認証システムへの取組を行う	環境対応FSC認証のダンボールを使用	環境負荷の低減を目的に、さらに原材料・副資材等の見直しを継続して参ります。
17	・環境負荷の低減に向けた商品開発を各パートナーとグローバルかつアカデミックに推進	リサイクル率の高い材料のアルミをメインに採用した照明器具を開発中	環境負荷の低減を目的に、商品開発やソリューションの展開を各パートナー企業の皆様と共に進めて参ります。

1	事業者等の名称	株式会社モデュレックス	
		本社が届け出る場合は、事業所(支店・営業所等)の数	6
2	業種	3. 製造業	
3	従業員(構成員)数	250	
4	代表者 職・氏名	職名	代表取締役
		氏名	曄道 悟朗
5	所在地	〒	124-0006 東京都葛飾区堀切1-20-19
6	ホームページURL	https://www.modulex.jp/	